

広報便り(1)

高部英明

タイミング良く、広瀬さんがコンピュータ・テロに関する「クラッカー」の話を書いてくれた。広報系のミーティングで、ホームページ(HP)管理に関し、この話題が出た。昨年度の広報で、公式ページの統一化を図り公開にこぎ着けている。先端研究のセンターがHPに乗り遅れては笑止ものである。

HP公開に関するルールを作った。全てを広報で検閲するのは不可能に近い。そこで、各グループのリーダーの責任で、グループ構成員の個人ページなどの適正さを判断して下さい。グループと部門・領域などが交差している場合もありますので、教官個人が発信したい場合は、自由に進めて下さい。なお、センターの公式のページのみ広報で管理、改新していきます。ここからリンクするグループや教官のページは上記のルールをお願いします。情報公開の時代。情報発信の時代。貴方の活動をより広くの人に知ってもらうため、HPを大いに活用して下さい。

では、作成したい、改新したい、と言う人はどうするか？当然、htmlのファイルをどう作るか、本なり、知っている人に聞くなりして、スタートして下さい。そして、ファイルが出来たら、上記のルールに従った上で、広報の波多野君に連絡して下さい。波多野君が外向け用のワークステーションにファイルを移してくれます。

波多野君にお願いする前に思い出して下さい。波多野君は純粋にボランティアとしてセンターのホームページの管理をしてくれています。就業時間のあと残って、センターのために管理してくれているのです。クラッカー対策なども勉強してくれ、頼もしい限りですが、彼が居なければセンターのホームページは破綻することを肝に銘じてから、お願いして下さい。